

彙報

◇眞宗學會

○十月三十一日 例會 於會議室

研究發表

- 一、眞宗すること 四回生 藤井
 - 一、宗祖の批判精神 細川助手
- 出席者 正親・稻葉・武生教授、外二十五名

○十二月六日 例會 於會議室

研究發表

- 一、願生心と彼岸 四回生 若松
 - 一、隱顯と轉入 二村助教授
- 出席者 稻葉・二村教授、外二十名

◇佛教學會

○十月三十一日

「インド・ネパールの旅」(スライド使用) 京都大學 長尾雅人教授
今夏三ヶ月に互つてセイロン・インド

・ネパールを旅行された長尾教授をお招きして、教授の撮影して來られたスライドによりながら、種々興味あるお話を承わる。お話の後、會議室にて、世界佛敎徒會議出席のため今度渡印される舟橋教授の壯行會を開く。

○十一月八日

舟橋教授京都驛發は、とにて渡印の途につかれる。

○十二月十三日 例會

「空觀と唯心觀」 安井助教授

◇佛敎史學會

○十二月八日 於本學實驗室

佛敎史學會大會

- 一、會昌廢佛の一考察 滋野井 悒
- 一、中世村落と眞宗敎義の連關 北西 弘
- 一、親鸞の批判的精神 細川 行信
- 一、日本の磨崖佛について 美大教授 佐和 隆研氏

◇哲學論理學會

○十月二十六日 (例會)

「ベルジャエフの倫理學」阿部助教授

○十二月八日 (大會)

「アカデーミア學院」

關西學院 三井 浩氏
大學教授

◇宗敎學會

○十一月十日 (大會)

「宗敎的行に於ける人格心理學的統合」
京大教授 佐藤幸治氏

◇敎育學會

○十月二十九日 (例會)

卒業論文中間發表

發表者 二名

○十二月一日 (大會)

「部落問題と同和敎育」
西京大學 西元宗助氏
敎授

◇國史學會

○九月三十日(日) 經塚發掘調査。國史研究室において實施の滋賀縣野洲郡山町岡西隆寺經塚發掘に協力從事した。

○十月二十八日(日) 史蹟踏査。南山城當尾地方。岩船寺及び淨瑠璃寺を見學、併せて附近石造遺物を踏査見學した。

○十二月二日(日) 本年度大會

於第一教室

研究發表

一、慈訓について 佐久間龍

一、續日本紀に表わされた奈良時代―特に外位を中心として― 山香 茂

一、中世武家家訓に於ける儒佛

受容過程 柏原助教

公開講演

熊野信仰と熊野詣

五來 教授

東大寺創建について

阪大講師 山本榮吾氏

○十二月二日―五日 北九州の史蹟と名

勝寫眞展、於應接室。本年度研究旅行の報告の一端を展示した。

○十二月九日(日) 史蹟踏査、御室、鳴瀧方面。仁和寺を見學の後、了徳寺の大根焚行事に參詣、のち法金剛院に至る。

◇國文學會

○見學旅行 十月七日・八日

參加者 多屋教授、山本助教及び學生十五名。

須臾、明石を見學してのち、廣島縣の宮島へおもむき、一泊して嚴島神社を見學。正午すぎ解散。好天にめぐまれた楽しい有意義な旅行であつた。

○座談會 十月十九日 於會議室

土岐善麿先生を圍んで

出席者二十數名。文學・藝能に關することを中心に、約二時間にわたつて座談す。

◇東洋史學會

○東洋史學會例會 十一月十九日、二十

一日、二十九日、十二月四日、十日の

五回にわたり、三十一年度卒業論文中間發表を行う、於會議室、なお全發表終了後懇親會を開く、出席者並びに發表者氏名は左の通りである。

出席者 野上・水谷・藤原先生、研究室員、大學院學生並びに學部學生、延べ六十餘名。

發表者氏名

本多 修 成井信澄 其日正芳

諏訪義純 生田亮俊 佐々木日出夫

柴田康俊 藤本雅俊 百濟嘉章

寺澤當三 難波新治 福井眞澄

○支那學會例會 九月二十六日 午後三時 於應接室。出席者 中田・水谷兩先生、學生六名。

九歌製作の由來について

平野 顯照

○十月三十一日 午後三時 於研究室

「六朝の樂府」 仁科 慈

○十一月二十日 午後三時 於研究室

「魯迅の作家的形成について」

金倉 義慧

○十二月六日 午後三時 於應接室

「矛盾の作中人物とリアリズム」

植野壽惠磨

◇英文學會

○例會—卒論中間發表會—

十二月十五日(土) 午前十一時

於英文學研究室

1' A study of "Tales of

Two cities"

長屋 英雄

1' Shakespeares "Macbeth"

秋月 尙友

1' T.Hardy's "Jude the

Obscure"

宮本 靜昭

1' Oscar Wilde の藝術觀

後藤 宗信

1' A Study of "Sons and

Lovers"

倉橋 公之

1' A Study about "An Essay

on Criticism"

小森 昇

1' Shakespeare 眞夏の夜の夢

遠藤惠一郎

◇獨文學會

○例會

日時 十二月二十日(木) 午後一時

場所 西洋文學研究室

一、ヘッセに於ける反市民精

神 和田 祐宗

一、ケラーとセルドヴィラの

人々 川井 義男

◇眞宗史研究會

○十一月二十二日、第二回發表會

於應接室

近世初頭に於ける江北眞宗教團

の構造 柏原助教

參加者 藤島、三品、上場、柏原、高

橋、北西、堅田、細川、籠、

本多(學三)

大谷學報第三十六卷第四號

執筆者紹介

世良 壽男 大谷大學教授文學博士

(哲學)

安藤 俊雄 大谷大學教授文學博士

(佛教學)

前田 博 大谷大學講師

(教育學)

柏原 祐泉 大谷大學短期學部

助教(日本佛敎史)

永田 敬信 會員(眞宗學)